

【特別枠 河川部門】

事業名 名取海岸災害復旧事業  
授賞機関 国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所  
実施期間 平成23年5月27日～平成25年10月31日



震災がれきの活用 スタビライザー混合状況  
津波堆積土 (30%) : コンクリート殻 (10%) : 購入土 (60%)

重要な植物の移植

〔事業概要と評価〕

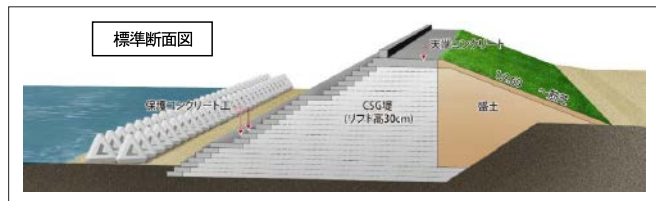
東日本大震災後、宮城県知事からの緊急要請を受け、権限代行としての災害復旧事業。津波が堤防を越流した場合にも避難時間を少しでも長く稼ぐよう粘り強く効果を発揮する構造とし、震災がれきを活用するとともに動植物への配慮も行い事業を実施した。震災後、約2年半で、背後地にある仙台空港等の重要施設を防御する区間を含む5 kmを完成させた点も評価された。

賛助会員：(株)建設技術研究所

事業名 夏井地区海岸 高潮対策事業  
授賞機関 福島県いわき建設事務所  
実施期間 平成24年11月～平成25年11月



完成した夏井地区海岸堤防



直角台形形状とするとともに、堤防本体に対し震災コンクリートがれきを有効活用したCSGを適用することによる、津波に対する「粘り強い構造」の堤防形式。

〔事業概要と評価〕

ダムの技術であるCSG工法を海岸に適用し、震災がれきを活用するとともに、堤防本体完成までの工期短縮を図った点が評価された。

賛助会員：(株)建設技術研究所